

【野外活動】みたき自然たんけんビンゴ

三滝少年自然の家・グリーンスポーツセンターにある自然のものを探し回るビンゴゲームです。

- (1) ねらい 自然の中にある葉っぱや、木の実などビンゴカードにあるものを探し回りながら自然を五感で感じる。
- (2) 対象 小学校低学年～大人
- (3) 時期 通年（春から秋が望ましい） 昼間
- (4) 所要時間 競技時間 30分～1時間 説明時間 15分～20分 約1時間30分
- (5) 事前指導
- ・人工的なものではなく、自然の物を見つける。
 - ・植物や動物などを傷めつけないように気をつける。
 - ・探す範囲と集合時間、場所を必ず確認する。
 - ・問題の分かりにくいものは、指導者がヒントを与える。
 - ・事故、ケガのないように注意を促すとともに、事前踏査をしておく。
- (6) 服装と準備物
- ㊸動きやすい服装（長袖シャツ、長ズボンが望ましい）、運動靴、筆記用具、ポリ袋
 - ㊹トランシーバー用乾電池（単3型 1台につき3個）、ビンゴカード
 - ㊺次の物品は所の方でも貸し出します。
ビンゴカードの原本、地図、トランシーバー、バインダー
- (7) 指導上の注意事項
- ・個人が勝手な行動をとらず、リーダーを中心によく話し合い、知恵を出し合ってポイントを見つけるようにさせる。
 - ・遊歩道以外のところは歩かないようにさせる。また季節によっては、マムシ、ハチ、ハゼの木、サルトリイバラなどに注意させる。
 - ・スタート時とゴール時の人員の確認を厳重にする。
- (8) 競技方法
- 自然たんけんビンゴのやり方の説明と「今日の宝物」を伝える。「今日の宝物」は、季節を感じるもの、フィールドにあったものなど、団体の状況に応じて指導者が決めてください。
 - 地図のコースに沿って、三滝の山を歩きながら、見つけた物に丸印をつけていく。
 - 「◎」印は、見つけた物を持って帰る。〔 〕には、メモやスケッチをする。
 - 制限時間になったら、途中でも集合場所にもどる。
 - ビンゴカードの自己採点をする。（配点例）一つの丸印で 10点。たて、よこ、ななめの丸印が 五つならんだらビンゴとなり、ボーナス20点。一本のビンゴで70点。（50点+20点）25個全部そろったら、さらにボーナス10点。合計500点満点。
 - 評価とふりかえりをする。見つけた宝物の確認と交流をする。画用紙などに貼って発表しあってもよい。